

6月24日開催
【ウェブセミナー】訴訟情報と特許情報をあわせたグローバルな調査・分析を可能にするDI訴訟情報オプションのご紹介

No.	質問	回答
1	EXPORT件数制限を限定解除する方法はありますか？ 500件/日など。	現段階では1日50件のエクスポート数となっており、限定解除を設けておりません。
2	訴訟が発生した時期で検索やフィルタリングすることはできますか？ 例えば、5年以内に発生した訴訟で絞り込みたいのですが。	“第一審提訴年”というフィルタリングフィールドをご用意しておりますので、こちらで時期のフィルタリングが可能となっております。
3	米国でよくあるパテントロールの会社などについても情報が取得できますか？	Darts-ip本体のデータベースは、訴訟当事者（原告/被告）をDarts-ipがNPEか否かを判断しており、NPE情報を取得できますが、今回、ご紹介したDerwent Innovationの訴訟情報オプションでは、本情報は反映されていません。そのため、原告データから判断していただくことになります。なお、“原告”フィールドは、フィルタリング、エクスポートが可能です。
4	データの更新頻度、例えば最新バージョンではどのくらい前のデータが収録されているのでしょうか？	Derwent Innovation の Darts-ip データは毎日更新されます。収録の期間については、国/裁判所で異なります。